

## 著名工事 視察の手引

### 兩國お茶の水間高架鐵道工事

- ①兩國御茶の水橋高架線鐵道工事(東京市内)
- ②鐵道省の失業救済工事として急速工事、延長2,439杆の高架複線、秋葉原驛は三階構造となる、設計施工とも最新の代表的。
- ③鐵筋コンクリート基礎杭の製作設備、及第四工區にコンクリートの材料自動計量配合装置たるウオセクリーターを採用せる世界最新の設備
- ④基礎及下部工事を終り、高架橋部分の鐵筋コンクリート及び上家鐵骨工事中、隅田川架橋は鐵桁架設準備工事中である。
- ⑤東京第一改良事務所長平井喜久松氏、技師舟本貫時氏
- ⑥第一工區(兩國)主任技師内山祥一氏、錢高組請負 第二工區(隅田川橋梁部分)主任技師荒川惠助氏、清水組請負、第三工區主任技師伊本力夫氏、間組請負。第四工區同上 西本組請負。第五工區主任技師宮入司氏、錢高組請負。
- ⑦昭和7年3月
- ⑧東京市電兩國驛前下車、又は省線秋葉原驛下車
- ⑨隅田川大橋梁及び震災記念堂等

### 東京地下鐵日本橋河工事

- ①東京地下鐵日本橋川河底隧道工事(東京市日本橋川)
- ②東京市の中央なる日本橋西側の河底を横斷する地下鐵隧道工事にして、閉塞式施工法とし、日本橋川の舟航を遮斷し、兩側に締切工をなし水替の上掘鑿構築々造
- ③現在締切工を完成し水替作業中
- ④東京地下鐵道株式會社技師長杉廣三郎氏、設計課長なし、現場監督主任技師遠矢龜吉氏
- ⑤請負工事、大倉土木株式會社主任大西進氏
- ⑥昭和7年4月2日
- ⑦東京驛より徒歩10分間
- ⑧三越、白木屋等の百貨店ビル及日本銀行日本生命ビル工事等

### 名古屋停車場工事

- ①名古屋停車場改築工事(名古屋市内)
- ②土取場設備を大府驛附近に設く
- ③用地買収を終了、貨物驛第一期工事完了、目下高架線盛土工事中
- ④名古屋鐵道局改築課長黒田武定氏、技師伊藤政恵氏
- ⑤請負工事、鴻池組主任清水舜氏、清水組主任松井

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現状 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順 ⑨附近名勝地

淺市氏、今西組主任今西鐵藏氏、東海工業主任協直作氏、中央土木主任木村義代太郎氏

- ⑥第一期工事昭和8年度末、第二期工事昭和10年度末
- ⑦東海道線名古屋驛下車
- ⑧日本ライン・名古屋城等。

### 東京市水道山口貯水地工事

- ①山口貯水池工事(埼玉縣入間郡山口村)
- ②長大なる土堰堤
- ③ターセルシヨベル・ドラクライン等6臺、ターセル發電設備、パッチャープラント、砂利採取、節分碎石工場等。
- ④堰堤盛土運搬毎日1,200立坪、機關車21臺、使役人員2,300名就業中なり。堰堤張石用ブロック、取水塔用コンクリート毎日30立坪製作中なり、引水路700間中約90%竣工。引出水路2,782間中約13%竣工
- ⑤東京市水道局長原全路氏、擴張課長小野基樹氏、東京市技師菅原正志氏
- ⑥直營工事、菅原正志氏、松村技手
- ⑦貯水池工事昭和七年度
- ⑧省線池袋驛より武藏電車に乗換一時間にて上山口驛下車徒歩約五丁

### 川崎滿鐵埠頭工事

- ①川崎市扇町滿鐵埠頭工事
- ②南滿鐵會社が川崎市扇町に面積64,000坪の用地を買収し滿洲地方より輸送さるゝ石炭其他滿洲特産物の荷役を爲すため埠頭を築造して海陸連絡の新設備を完成する計畫の下に起工されたもの、横棧橋延長170米90平行棧橋延長293米は何れも鐵筋混凝土製フレーム型。
- ③サンドホンプによる埋立、棧橋々脚用角礫製作工場、角礫運搬据付装置等
- ④昭和六年一月起工、
- ⑤南滿鐵道會社臨時川崎工事々務所長小柳健吉氏、設計監督丹羽土木事務所。
- ⑥大倉土木株式會社。
- ⑦昭和七年十二月末。
- ⑧省線川崎驛より乗合自動車の便あり。
- ⑨鐵道省川崎汽力發電所、日本電力火力發電所、三井埠頭其他工場多し。

### 兩國橋改築工事

- ①兩國橋改築工事(東京市隅田川)
- ②橋臺は在來のものを補強擴張して使用す、橋脚は舊井筒に併列して新に二個の井筒工を施工す、橋型

# 著名工事 視察の索引

は近代の突術附上路鋼鉄桁とす、橋長164.5m、有効幅24.0m

- ②下部構造及上部鐵部完了、床スラブ混凝土施工中
- ③現場主任東京市橋梁課坪田技師、設計掛長瀧尾技師、工事掛長小池技師
- ④鐵部製作石川島造船所、工事一般間組
- ⑤昭和七年六月
- ⑥東京市電兩國橋下車
- ⑦隅田川諸大橋、震災記念堂等

## 新議院建築工事

- ①新議院建築工事(麴町區永田町)
- ②現代日本の代表的大建築
- ③鐵骨工事混凝土工事石材工事に機械的大設備あり。
- ④便殿同附屬室中央及兩院支關廣間廻り、兩院議場議長室廻り等主要部一部の雜作工事を終り、引續き其他の造作工事、大理石工事、附帶設備工事等施工中
- ⑤大藏省營繕管財局にて懸賞募集せる設計に依り案を執り同局工務部にて設計並に監督す、工事場主任技師小島榮吉氏、現場分擔主任技師栗原忠一氏、技師肥塚照次氏、工學士中江一徹氏
- ⑥部分的請負及排水設備其他は直營
- ⑦昭和11年
- ⑧東京驛より自動車往復20分
- ⑨首相官邸其他

## 日本銀行増築工事

- ①日本銀行増築工事(東京日本橋區本町)
- ②地上四階(一部五階及六階)建、地下三階(一部四階)建坪1,500坪を増築せんとするもの、主要部分たる金庫室は周圍の部分より全く絶縁せられ耐震耐火耐水防煙防盜等あらゆる防護設備を施す。完成の上は英國の英蘭銀行米國の紐育準備銀行に比肩し得、金庫室の容積大なる點では日本銀行が前者を凌駕す。外装石工事は近代の模範たり
- ③外装の殆んど全部を終り内部漆喰塗、裝飾石貼付、各種附帶設備施工中。
- ④日本銀行臨時建築部、技師長長野宇平治博士、技師尾崎久助氏、同坂東義三氏。
- ⑤現場主任田中豐太郎氏、請負大林組、主任本田登氏。
- ⑥昭和七年四五月頃。
- ⑦長野博士設計の横濱正金銀行、三越本店三井本館その他大建築四圍にあり。電車日本銀行前下車。

本欄は次の順序に配列記載します

- ①工事ヶ所名稱 ②工事特長 ③工事設備
- ④工事現状 ⑤工事設計及主任 ⑥工事施工者
- ⑦竣工豫定 ⑧道順 ⑨附近名勝地

## 東京府の架橋工事

東京府土木部橋梁課に於て本年度内に施工すべき橋梁工事は下の如く決定した。工費は5,000圓乃至2萬圓である。尙都市計畫により荒川放水路に架設される四ツ木橋は總工費180萬圓で本年度より三ヶ年の繼續事業として施工される。府道調布厚木線多摩川に架設さる橋梁(橋名未定)も總工費39萬圓の鋼板桁橋とし本年より三ヶ年繼續で施工と決定。而して本年度内に施工さるゝ橋梁は次の通りである。

△市郡合同豫算に屬するもの=水神橋(國道第四號南足立、北足立郡)兩塚橋(八號國道南多摩郡澁川)護摩橋(同上)板橋(九號國道北豐島郡)坪澤橋(第三號青梅甲府線)草木澤橋(同上)以上何れも鐵筋コンクリート橋

△郡部單獨に屬するもの=槍溝橋(王子千住線王子町)中村橋(中村橋停車場中内線中新井)無名橋(吾嬬行徳線小松川町)葛西橋(東京浦安線)河原橋(府中川和線西村)新井橋(調布川崎線砧村丁字形コンクリート橋)谷川橋(八王子豐岡線加住村)水無瀬橋(恩方八王子線)布橋(八王子川和線)龍野橋(町田登戸線)切見橋(東秋留停車場線)明治橋(青梅御嶽線鐵筋コンクリート鋼桁橋)御新造橋(福生御嶽線)平井橋(同線平井)鳥井橋(同線)坂下橋(青梅若ヶ久保驛)入平橋(同驛成木村)久道橋(同驛尾崎橋(五日市甲府線)大向橋(五日市上野原驛鋼結構コンクリート橋)樽澤橋(日原永川線)

以上は何れも鐵筋コンクリート橋

× ×

— 33頁よりつゞく —

よく之を征服し昭和四年十二月十一日午後三時無事貫通し疊築工事も昭和五年三月十七日完了して着手以來星霜三年五ヶ月餘にして全く工を終つたのである、總費額1206,358圓58錢であつて平均一米當約735圓を要した。

兩隧道共其の出入口は扇形沖積地で多量の湧水と強大なる偏壓は豫期以上に作業の困難を感じたが幸ひ大なる蹉跌もなく清水隧道の竣功と相前後して上越線全通の最後の工を終つたのである。終り)